TESCOM

家庭用

コーヒーミル

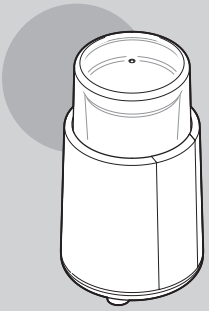
型番：TEC-A01LM

取扱説明書

保証書付き

保証書は、裏表紙に付いております。
販売店にて必ず記入を受け、大切に保管してください。

お買い上げありがとうございました。
ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



「本製品はコーヒー豆専用です」

もくじ



安全上のご注意 …… 1〜4
各部のなまえとはたらき …… 5



使いかた …… 6〜7



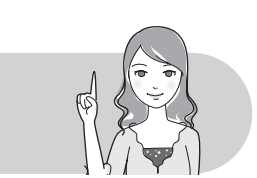
お手入れのしかた …… 8



故障かな？と思ったら …… 9
仕様 …… 9



アフターサービス ……10
保証書 …… 裏表紙



安全上のご注意

●ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、人への危害や財産の損害を未然に防ぐためのものです。必ずお守りください。
●注意事項は次のように区分しています。

⚠警告
誤った扱いをすると、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠注意
誤った扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示します。

図記号の例

記号は、「してはいけないこと」の内容をお知らせするものです。
（左図の場合は分解禁止）

記号は、「しなければならないこと（強制）」の内容をお知らせするものです。
（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）

⚠警告

電源プラグを抜く

使用後・部品の取り付け・取り外しおよびお手入れをするときは、電源プラグをコンセントから抜く。
火災・感電・けがのおそれがあります。

禁止

電源コードを傷つけない。
無理に曲げない・ねじらない・引っ張らない・重いものをのせない・熱いものに近付けない・はさみ込まない・加工しない・束ねたまま使わない・本体、底面プレートに巻き付けない。
火災・感電のおそれがあります。

本体・各接続部のすき間や穴に、ピンや針金などの異物を入れない。
感電・けが・事故のおそれがあります。

禁止

次の状態が確認されたときは使わない。
- **使用中、動いたり止まったりする**
- **電源コードがねじれて戻らなくなった**
- **電源コードの根元部分が変形・傷んでいる**
- **コンセントの差し込みがゆるい**
- **電源コードが異常に熱い**



火災・ショート・感電のおそれがあります。
電源コードや電源プラグが破損している場合は、販売店またはお客様ご相談窓口に修理を依頼してください。

ホッパーを取り外した状態で運転させない。
けがをするおそれがあります。

ホッパーの中にスプーンなどコーヒー豆以外のものは入れない。
けがや本製品が破損するおそれがあります。

専用のフタ以外は使わない。
けが・故障のおそれがあります。

禁 止

補助を必要とする人（子どもを含む）は、単独でこの製品を使わない。

感電・けが・やけどのおそれがあります。使用する際は、安全に責任を負える人の監督・指示のもとで使うようにしてください。また、子どもが本製品で遊ばないように注意してください。

梱包材（ポリ袋･電源プラグのカバーなど）を、子どもの手の届く場所に置かない。

口や鼻をふさいだり、口に入れるなどして、窒息や誤飲するおそれがあります。

分解禁止

改造はしない。分解・修理しない。

火災・感電・けがのおそれがあります。修理は販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

水ぬれ禁止

本体を水につけない。
本体に水をかけない。
ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない。

感電のおそれがあります。

必ず守る

電源はAC100V/定格15A以上で、コンセントや配線器具は単独で使用する。（日本国内専用）

火災・感電のおそれがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む。

発煙・発火・感電のおそれがあります。

電源プラグにホコリが付着しないように、定期的に掃除をする。

火災・感電のおそれがあります。

コンセントから電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜く。

電源プラグが傷んで、感電・ショート・発火のおそれがあります。

⚠注意

禁 止

ブレードカッターの部分に直接手を触れない。

けがをするおそれがあります。



スイッチピンを直接、指・棒などで絶対に押さない。

けが・故障のおそれがあります。



フタ・ホッパーを落とさない・ぶつけない。ヒビ・欠けのある状態で使わない。

フタが割れ、けがをするおそれがあります。

60℃以上の材料は使わない。

やけどや、変形のおそれがあります。

コーヒー豆が多すぎたり、その他の原因で動作が止まったときは、そのままの状態で使わない。（9ページ参照）

本製品が破損するおそれがあります。

使用中に本体を持ち上げたり、振ったり、叩いたりしない。

本製品が故障するおそれがあります。

空回ししない。

本製品が破損するおそれがあります。

安全上のご注意

禁 止

使用中に移動させない。

けがをするおそれがあります。

下記のような場所では使わない。

- **不安定な場所**
- **湿気の多いところ**
- **火気の近く**
- **水や油のかかりやすいところ**
- **直射日光が長時間当たるところ**
- **カーペット・ビニール袋などの上**
- **人工大理石のテーブルなどの上**

火災・けが・本製品が破損するおそれがあります。

最大目盛を超える量のコーヒー豆を入れない。

本製品が故障するおそれがあります。

本製品は家庭用なので、業務用として使わない。

家庭内以外の厨房や、不特定多数の人が使う場所（店舗、オフィス、宿泊施設など）では使わないでください。

ブレードカッターが完全に停止するまでは絶対にフタを開けない。

けがをするおそれがあります。

外部のタイマーや遠隔操作用の器具を接続しない。

連続で定格時間（30秒）を超えて使わない。

過熱・故障の原因となります。

コーヒー豆以外を挽かない。

本製品が破損するおそれがあります。

お手入れ時は食器洗い乾燥機は使わない。

必ず守る

必ず運転が停止していることを確認してから電源プラグを抜く。

けがをするおそれがあります。

運転中は本体を手で押さえる。

製品が倒れて故障するおそれがあります。

連続で定格時間（30秒）もしくは、連続使用でなくても、1回の使用で合計使用時間が90秒に達した場合は5分以上休ませる。

定格時間を超えて使用すると、本製品が故障するおそれがあります。

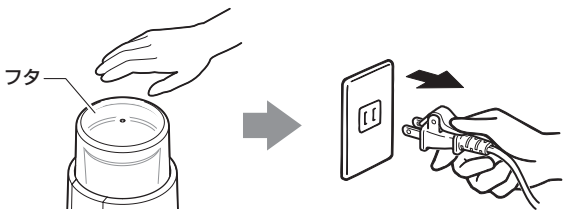
※安全上のご注意のイラストは実際の製品とは異なる場合があります。

ご使用中に運転が止まったときはモーター保護装置が働いています

本製品は、モーターに負荷がかかりすぎた場合、製品の故障を防ぐために自動停止します。
次の手順で復帰させてお使いください。

※そのままの分量で運転を続けないでください。

①フタから手を放して動作停止したことを確認してから電源プラグをコンセントから抜く。



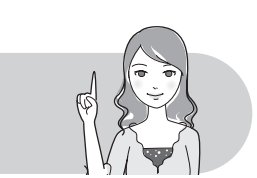
②コーヒー豆を減らす。

●ブレードカッターにコーヒー豆がはさまっていたら、はしなどで取り除く。



③本体を40分以上休ませる。

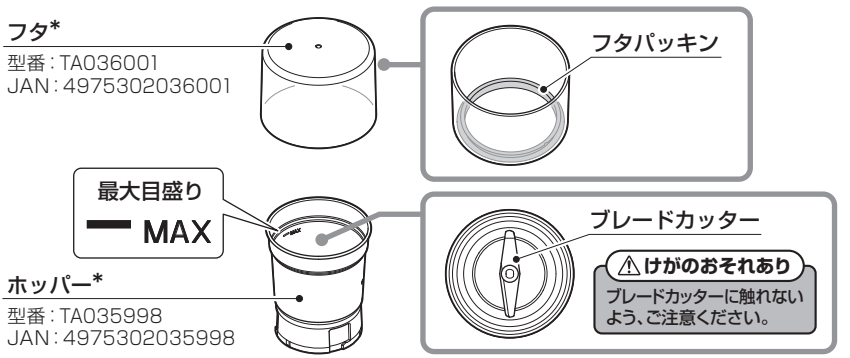
処置をしてもたびたび運転が止まるときは、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。
（10ページ参照）



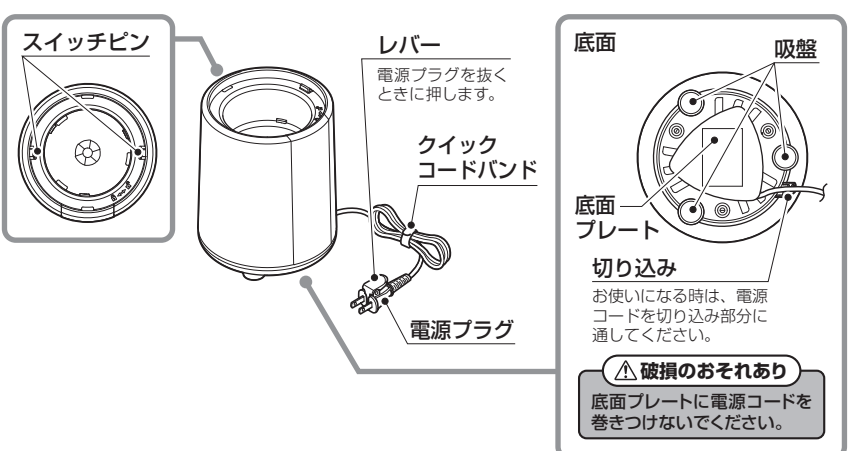
各部のなまえとはたらき

はじめに、すべての部品・付属品が揃っていることをお確かめください。
「*」の付いた部品・付属品は、テスコム製品取扱店でご購入いただけます。
製品の型番と必要な部品名をご確認の上、ご注文ください。
（ホームページからのご購入については10ページ参照）
製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。

フタ・ホッパー

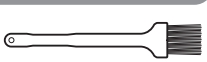


本体



付属品

掃除ブラシ



製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。



使いかた

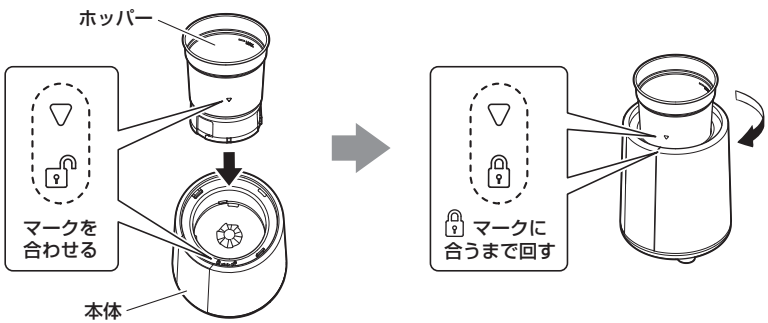
初めてお使いになるときやしばらく使わなかったときは、
ご使用前に本体・ホッパー裏面（水洗い禁止のパーツ）以外の部品を洗ってからお使いください。（8ページ参照）

使いかた

1 本体を平らな場所に置き、ホッパーを本体に取り付ける。

①ホッパー側面の▽マークと本体の🔓マークを合わせる。

②🔒マークまで時計回りに回して固定する。



2 ホッパーにコーヒー豆を入れる。

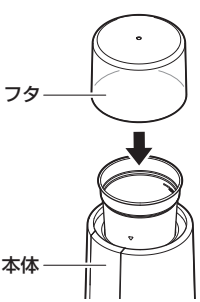
注意

- 投入量は最大目盛りを超えないようにしてください。
  コーヒー豆が詰まり、故障の原因となったり、上手く挽くことができなくなります。
- コーヒー豆の種類や焙煎度により、最大目盛りまで入れた場合の重量は異なります。
- 焙煎したコーヒー豆以外を入れないでください。



3 フタを本体にセットする。

- フタにパッキンが取り付けられていることを確認してください。
  （取り付け、取り外しは、8ページ参照）

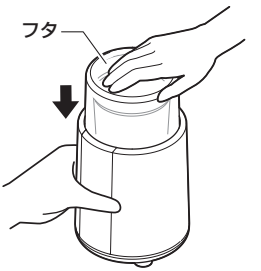


4 電源プラグをコンセントに差し込む。

5 フタを押し下げ、コーヒー豆を挽く。

①フタを押し下げている間、ブレードカッターが回転します。
挽いている間は、もう片方の手で本体を押さえてください。

②コーヒー粉の粗さの調節はスイッチを数回に分けて押し、お好みの粗さに調節してください。



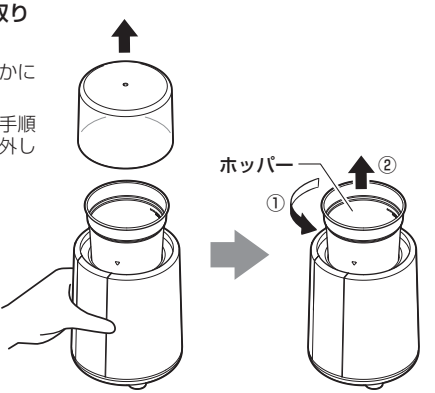
注意
- 連続で定格時間（30秒）以上使わない。過熱・故障の原因となります。
- 連続使用でなくても、1回の使用で合計90秒間使用した場合は5分以上休ませる。

6 ブレードカッターの回転が完全に止まってから、電源プラグのレバーを押してコンセントから抜く。

7 フタを外し、本体からホッパーを取り外す。

- コーヒー粉が飛び散らないように、静かにフタを外してください。
- 片方の手で本体を押さえ、取付と逆の手順でホッパーを反時計回りに回して取り外してください。

注意
- ブレードカッターが完全に止まってからフタを外す。



8 ホッパーからコーヒー粉を取り出す。

注意
- コーヒー粉を取り出す際にブレードカッターの部分に直接手を触れないように注意してください。





お手入れのしかた

必ず電源プラグをコンセントから抜いてお手入れをしてください。
お手入れのあとは、十分に乾燥させてから各部を組み立て、直射日光の当たらない通気性の良い場所で保管する。
※水分が残っていると、さびやカビが発生する原因となります。

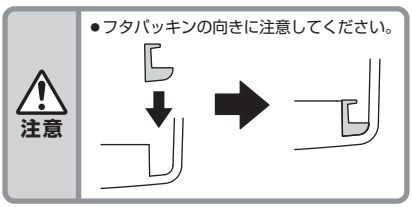
ご注意

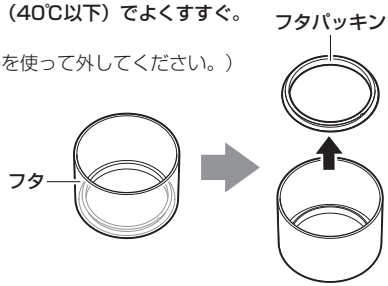
- ベンジン・シンナー・金属たわし・磨き粉・化学ぞうきん・漂白剤をよごれ落としとして使わない。
- ブレードカッターの部分に直接手を触れない。
- 40℃を超えるお湯では洗わない。

フタ・フタパッキン

スポンジに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。

- フタパッキンも取り外してお手入れする。
（外れにくいときは、ようじなど、先の細いものを使って外してください。）



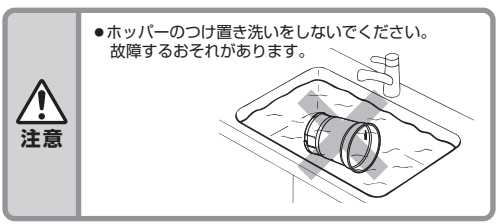


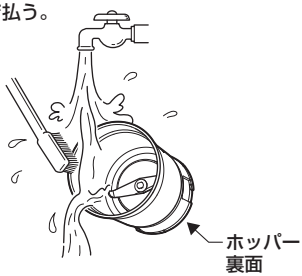
ホッパー

①ホッパー内側に付着したコーヒー粉を、付属の掃除ブラシで払う。

②よごれが気になるときは、柄のついたブラシに中性洗剤をつけて洗い、水かぬるま湯（40℃以下）でよくすすぐ。ブレードカッターを洗うときはブレードカッターの部分に直接手を触れないように注意してください。

- ホッパー裏面は「石けん水」または「水で薄めた中性洗剤」に浸したやわらかい布をよく絞ってふき取る。





⚠水濡れ注意
ホッパー裏面は水洗いできないのでぬらさないよう注意する。
故障の原因となります。

本体

やわらかい布を「石けん水」や「水で薄めた中性洗剤」に浸し、よく絞ってからよごれなどを拭き取る。



故障かな？と思ったら

下記のことをお確かめになり、それでも調子が悪いときはただちにご使用を中止し、お買い上げの販売店、または当社「お客様ご相談窓口」にご相談ください。（10ページ参照）

こんなときは	考えられる原因	処置の方法
振動が大きい。 本体が傾く。	●本体の下に物が挟まっている。 ●電源コードが溝から外れている。 ●吸盤がくっついていない。 ●吸盤が取れている。	●本体の下に物が挟まっていないか確認する。 ●電源コードを溝に挟みなおす。 ●吸盤にゴミが付着していないか確認する。設置面のよごれや水分を拭き取り、平らな場所に置き直す。 ●すぐに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。（10ページ参照）
フタを押しても 動作しない。	●安全スイッチが押されていない。 ●電源プラグが抜けている。 ●モーター保護装置が働いた。	●ホッパー・フタを正しく取り付ける。 ●電源プラグをコンセントに差し込む。 ●40分以上休ませる。（4ページ参照）
ブレードカッターの回転が遅い。 ブレードカッターが回らない。	●コーヒー豆がブレードカッターとホッパーの間に挟まっている。 ●モーター保護装置が働いた。	●挟まったコーヒー豆を取り除く。 ●40分以上休ませる。（4ページ参照）
本体が熱くなる。	●連続使用時間を超えて使用している。	●定格時間以上で使わない。 ●40分以上休ませる。（4ページ参照）
コーヒー豆が均等に挽けない。	●ブレードカッター式のコーヒーミルではコーヒー豆の当たり方によって大きさがまばらになる。	●動作を一度止め、付属の掃除ブラシでホッパーについたコーヒー粉を落とすなどしてから再度動作させる。
コーヒー粉がホッパーにくっつく。	●挽いたときに静電気が発生してくっついている。	●付属の掃除ブラシで掃く。 ●挽く前にコーヒー豆に水を1～2滴垂らす。
煙が出る。 その他の異常・故障がある。		すぐに使用を中止し、「お客様ご相談窓口」にご相談ください。（10ページ参照）

仕様

品名	コーヒーミル	電源	AC100V　50/60Hz
型番	TEC-A01LM	消費電力	200W
質量	約820g	回転数	16,000rpm
寸法	幅約114mm×奥行約114mm×高さ約206mm		
コード長さ	約1.2m	定格時間	30秒
最大容量	コーヒー豆80g ※コーヒー豆の種類や焙煎度により、最大目盛りまで入れた場合の重量は異なります。		
付属品	掃除ブラシ		

同梱の取扱説明書では、
こちらでアンケートのご案内をしております



アフターサービス

1.保証書について ――――― 保証期間はお買い上げ日より 1年間です。

商品に同梱されている取扱説明書には商品の保証書が付いています。保証書はお買い上げ販売店で「販売店名・お買い上げ日」などの記入または販売証明書などの発行をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

2.修理を依頼されるとき

●保証期間中は商品に保証書または販売証明書などご購入日のわかるものを添えてお買い上げ販売店にご持参ください。保証書の記載内容にそって修理いたします。

●保証期間が過ぎているときはお買い上げ販売店にご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3.補修用性能部品の保有期間

当社では、この商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後6年としております。万一、何らかの理由で保有期間満了後に無料修理対象期間がある場合は、無料修理規定にそって対応いたします。

4.ご使用中にふだんと変わった状態になったとき

ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に点検・修理をご依頼ください。お客様ご自身での分解修理は危険ですのでおやめください。分解後は当社無料修理が受けられなくなります。

5.アフターサービスについてご不明の点があるとき

お買い上げ販売店にお問い合わせください。

●ご転居により、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、事前に販売店にご相談ください。

●ご贈答品や譲渡品などで、お買い上げ販売店のアフターサービスを受けられない場合は、下記の「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。

テスコムお客様ご相談窓口

〒 390-1242 長野県松本市和田 4217-1

受付時間：9 時～17 時
（土・日・祝日・当社休業日を除く）
FAX 0263-40-3840

●ホームページからのお問い合わせ
ホームページからのお問い合わせが便利です。
URL ▶ https://www.tescom-japan.co.jp/support/

●修理についてのお問い合わせ
通話無料 **0120-343-122**

●その他のお問い合わせ
通話無料 **0120-106-018**

●部品・消耗品ご購入について
テスコム製品取扱店および右記QRからご購入いただけます。

TEC-A01LM

通信費はお客様のご負担となります。

この製品には、リサイクル可能な部品が含まれています。
廃棄の際は、お住まいの地域の条例などに従ってください。

愛情点検



●長年ご使用のコーヒーミルの点検を！

こんな症状はありませんか

症状
- ●電源コードや電源プラグが異常に熱くなる。
- ●こげ臭いにおいがする。
- ●製品の一部に割れ・ゆるみ等がある。
- ●その他、異常や故障がある。

ご使用中止

事故防止のため、電源プラグを抜き、販売店に点検修理をご相談ください。

〈無料修理規定〉

1. お買い上げ日から保証期間中に、取扱説明書、本体ラベルなどの注意書に従った正常な使用状態で故障した場合には、商品と保証書または販売証明書などをご持参・ご提示の上、お買い上げ販売店にご相談ください。本書記載内容に基づき無料修理いたします。
2. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
   ①使用上の誤り、改造や不当な修理による故障または損傷。
   ②お買い上げ後の落下、引っ越し、輸送などによる故障または損傷。
   ③火災、地震、水害、落雷などの天災もしくは公害や異常電圧などの外部要因による故障または損傷。
   ④業務用としてや共有施設での使用、車両、船舶への搭載など一般家庭用以外に使用された場合の故障または損傷。
   ⑤電源コードやモーターの有寿命部品および、付属品や消耗品の自然摩耗、消耗、経年劣化などによる製品の不具合。
   ⑥お客様のご使用環境や維持・管理方法に起因して生じた故障および損傷の場合。
   （例：電源コードの巻きつけなどによる断線、吸込口の破損・目詰まり、毛髪・ホコリの吸込み・侵入、動物毛の侵入および動物による損傷など）
   ⑦保証書の提示がない場合。
   ⑧保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げ販売店にご相談ください。
4. 通信販売やご贈答品・譲渡品などでお買い上げ販売店に修理を依頼されることができない場合は、「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。なお、譲渡品や転売品（新品購入を含む）などの場合、最初にご購入されたお客様の保証期間が適用されます。
5. 製品の状態やその他の事情により、修理に代えて製品交換で対応する場合がありますのでご了承ください。
6. 本書に基づき無料修理（製品交換を含む対応）を行った製品の保証期間は、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
8. 保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

保　証　書

持込修理
※販売店にお持込みください。

型番	TEC-A01LM	保証期間	お買い上げ年月日より**1年間**	保証対象	本体 ※付属品・消耗品を除く

★お客様		★お買い上げ年月日	年　月　日
	ご芳名　　様		
	ご住所（〒	住所・店名	の場合は必ず貼り付けて い。
	お電話		

見　本

ず記入してお渡しください。

この保証書は本書に明示 束するものです。
従ってこの保証書によっても お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げ販売店または「お客様ご相談窓口」にお問い合わせください。
保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。

テスコム電機株式会社 www.tescom-japan.co.jp
工場／長野県松本市和田4217ー1　　TEL 0120-106-018

お客様の個人情報は、修理・交換品の発送のみに使用し、それ以外の目的で使用したり、第三者に提供することは一切ございません。

●保証書は大切に保管してください。
●製品および部品の仕様は、予告なく変更する場合があります。